



介護体験を

聞く会



ホームページ
<http://www.yanagida-kaigo.co.jp/>

会報第209号

令和1年6月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-233-0061

*6月は29日(土)です

第207回介護 体験を聞く会 「定例会」

令和元年5月25日
(土) 三々五々館で開催

「議題」

- ① Tさんについてご家族と情報を共有し意見交換したいと思えます。
- ② デイサービス、デイケア、グループホーム家族相談会
- ③ グループホーム運営推進会議

出席者(職員)…院長、柳田CM、柏倉CM、飯田CM、板井、吉田、周藤、高橋(美)、木山、三浦

(ご家族、他)…Tさんの長女さん、柳澤さん、藤田さん、野々目さん、

デイサービスで風鈴飾り作り



長島さん、中島さん、多田さん

① Tさんの事例検討
「検討の目的」

グループホーム入居後約3年経過したTさんについて以前からの変化や行動についての問題点等をご本人の気持ちを考えながら情報や意見交換をし

たいと思います。

「氏名」Tさん

「生年月日」昭和15年9月 78歳

「介護度」要介護3

「日常生活自立度」Ⅲa

日常生活に支障を来す様な症状、行動や意思疎通の困難さがみられ介護を必要とされる。

「出身地」北海道

「趣味」将棋、ウエイト

「トレーニング、バーベル

上げ等。

「性格」職人氣質、真面目

「主介護者」長女様

「家族構成」長男様(横浜

市鶴見区)長女様(横浜

市南区)次女様(川崎区)

に在住

【既往歴】アルツハイマー

型認知症、間質性肺炎、

前立腺OP10年程前

【現在の内服薬】

・ピレスパ錠200mg

…肺の線維化を抑える薬。

・ガスモチン5mg…消化管の運動を整え、胸や

け、吐き気、嘔吐をやわ

らげる。

・アレグラ錠60mg…アレルギーによるくしゃ

み、鼻水、蕁麻疹、皮膚のかゆみをおさえる薬。

・抑肝散陳皮半夏(ヨクカ

ンサンチンピハンゲ)…神経症や不眠症、高血圧による神経症に用いる薬。

デイケアで積み上げリハビリ



2019/06/07 14:25

入浴…見守り、一部介助(声掛け)で可能。
排泄…自立ですが最近是不潔行為があります。
更衣…一部介助(服を何枚も重ねて着てしまう)
歩行…自立。
理解…声掛けは理解できるが発言は曖昧な発言しかできない。

【今後について】

認知症の理解を深め、安心して過ごしていけるようにご本人の居場所の確保、役割を持つていただき、ご家族と協力し支援していきたいと思えます。

柳田CM…娘さんがお父さんと過ごした時間というの、20(歳)代く

らい？
ご家族様…違いますね。
自分16歳位から出ちゃっ
てるので。

柳田CM…じゃ、もうこ
こ30年位は…。

ご家族様…そうですね。
妹達の方が長く暮らして
ます。

柳田CM…今年でしたっ
け？受診に行ったとき居
なくなっちゃったのは。

ご家族様…はい。そうで
す。

ご家族様…子供達の方に
目が…。

柳田CM…ああ、子ども
さんたちの方に目をとら
れちゃって…。
ご家族様…まさかそんな



ゆらゆら揺らして…

事、今まで無かったんで
すよね。ちよつと油断し
たなど。子どもとゲーム
センターで遊んで戻ろう
と思つた時に、居なくなつ
ちやつたんですよね。
柳田CM…2時間くらい
掛かりましたよね。見つ
かるまで。

院長…ちよつとトイレと
か目を放しちゃう、安心
しちゃつた時に起こりま
すよね。その後とんでも
ない事になりますよ。

柳田CM…「ちよつと待つ
てて。」が出来なくなつ
てるから。結構グループ
ホームは居なくなつた方
が何人かいらつしやいま
すよね。

柳澤さん…うちのが
そうだ。もう、うち
も何回やつたか。年
はねえー、72の時
だつたかな。
柳田CM…でも電話
番号を覚えててくれ
たから。
板井…（グループホー
ムでも）スーッと静
かに何気なく…。居
たくなってそこから
出る訳じゃなくて、
そこにドアがあるか
ら開ける。そのまま

一人屋上で体操をしてた
り、下に降りて行ってデ
イサービスの職員に見つ
けて貰つたり。声を掛け
ると「大丈夫だよ。どこ
にも行かないよ。」と言
うんですよね。もしかし
たら、動いたら声を掛け
られると思つている様で
すけど。

柳田CM…ご家族には何
か言つていませんか？
ご家族様…うーん。「み
んなと一緒にご飯食べて
楽しい。」と言います。
その後「一人じゃどうし
ようもねえもんなあー。」
と言つてます。嫌ではな
いと思ひます。

柳田CM…ご兄弟もよく
来て下さつていますもん
ね。お父さんとしては子
供を可愛がつたんでしょ
うね。
ご家族様…でもあまり家
には居なかつたですよ。
出張で月に2回位家にい
る感じで。妹が両親と長
く一緒に暮らしましたね。
板井…最近では帰るとか言
わなくなりましたね。以
前は日中落ち着かなくなつ
た時、エレベーターのド
ア開けようと。何度もあ
りましたね。若いので体

力すぐくあつ
て、腕の力で
自分の体を持
ち上げる事が
出来るんです
よね。鉄棒で
懸垂が出来る
くらい。

ご家族様…仕
事は電気の溶
接で、その前
に柔道とか色々
やつてたんで
それで筋肉も
あるんだと。

院長…最近
は朝、卵焼きを
作つて貰つて
るんですよ。

ただ（職員が）付いてお
かないと卵を割つて黄身
を捨てようとしてたわけ。
ご家族様…そうなんだ。
院長…だから必ず職員が
付いておかないと。区別
がつかなくなつてきてる
からね。まあ自身だけを
食べる料理もあるらしい
けど。職員が注意してい
かないと生活出来ていき
ませんからね。多分ね、
楽しく過ごしていると思
いますよ。

柳田CM…仕事は一つ一
つ丁寧ですよ。



応援するの
も利用者仲間

2019/06/07 14:30

ご家族様…ええ几帳面で。
院長…掃除機かけとかやつ
て貰つてるんじゃない？
ご家族様…掃除は好きで
すね。すぐ片付けちゃつ
たりするんです。
院長…食器洗いもやつて
くれるよね。そういう
系統を今後もやつて貰え
ばいいのかな？
ご家族様…嫌いではない
ですね。単身赴任も長かつ
たから。料理も自炊して
たみたいで。
院長…あ、そう。
ご家族様…母に電話して

「どうやって作るの？」と聞いてみたいで。院長…それに関連した仕事をちよつとやって貰って、ただ職員がやっばり付いておかないといけなげどさ。

板井…日曜日に焼きそばを作る時にはかき混ぜてくれたり卵焼きを作る時には器用に整えてくれたりとか。

院長…認知症の症状はいつ頃から出てきましたかね。おかしな行動とか出てきたなと思う事はありますか？

ご家族様…入居する5年位前から話す事がおかしい。と言つてたんだけど、母はいつもそうじゃない。と言つて見過ごして来て、その後2年位して脳神経外科に連れて行ったらアルツハイマーと診断されました。(母が)亡くなつてからがひどくなりましてね。夜寝れなくて徘徊ですね。まさか自分より(母は)若かつたから自分の方が先に逝くと思つたので、ショックが大きかつたんでしようね。

ご家族様…入居する5年位前から話す事がおかしい。と言つてたんだけど、母はいつもそうじゃない。と言つて見過ごして来て、その後2年位して脳神経外科に連れて行ったらアルツハイマーと診断されました。(母が)亡くなつてからがひどくなりましてね。夜寝れなくて徘徊ですね。まさか自分より(母は)若かつたから自分の方が先に逝くと思つたので、ショックが大きかつたんでしようね。

ご家族様…入居する5年位前から話す事がおかしい。と言つてたんだけど、母はいつもそうじゃない。と言つて見過ごして来て、その後2年位して脳神経外科に連れて行ったらアルツハイマーと診断されました。(母が)亡くなつてからがひどくなりましてね。夜寝れなくて徘徊ですね。まさか自分より(母は)若かつたから自分の方が先に逝くと思つたので、ショックが大きかつたんでしようね。

ご家族様…入居する5年位前から話す事がおかしい。と言つてたんだけど、母はいつもそうじゃない。と言つて見過ごして来て、その後2年位して脳神経外科に連れて行ったらアルツハイマーと診断されました。(母が)亡くなつてからがひどくなりましてね。夜寝れなくて徘徊ですね。まさか自分より(母は)若かつたから自分の方が先に逝くと思つたので、ショックが大きかつたんでしようね。



お気に入りのシールを貼って

人間の脳神経かなりやられちゃうんだよね。一般にも家族が亡くなつて寝れなくなつて、それから認知症になる事は結構あるんですよ。睡眠が取れないというのが一つの大きなきっかけになるんですけどね。奥さんの病気の心配っていうのが結構大きかつたというの、やっばりあるんですね。

柳田 C M … M C I (軽度認知障害)と

回想法の実践

デイケア 三浦

Hさんに昔の事をお伺いしました。苦勞したこと、大変だったことをお話してくださいました。戦争が大変だった…当時、子供で母さんが兵隊さんにおにぎりときゅうりを配つたと当時を思い出

しお話ししてくれました。ある日のお話では戦争で遺骨が戻らない事が多い中、肌身離さず持つていた印鑑が戻つてきた事があつたよ。と当事者しかわからないことをお話してくれました。その戦争の話をも詳しく話してくれませんか？と(戦前、戦後)どつち？と思ひ出せる事でいいですよと言うと戦争になる前にも空襲があつたよB29が飛んできていた。サイレンが鳴ると電気を消して近くの土手に線路があり傾斜に隠れていた。防空壕も作つていたが土手に逃げる事が多かつた。その土手にはタマネギやじゃがいもを作つていたからとお話してくれました。B29は爆弾を落とす時もあるよ。落とさない時もあつた。落とされた場所を聞くと病院だったかなあ、大きい建物に落とされていて子供ながらに思つていたそうです。父親は徴

兵されなく埼玉に野菜を買いに行つたりしてたよ。なぜ徴兵されなかつたのか聞くと前田侯爵邸の庭の手入れを任されていたからだと言つてくれた。兄弟は徴兵されて戦争にいったと教えてくれました。戦争が終わつた後はどんな気持ちだったか聞くとやっばりホツとしたよ。自分が住んでいた所は被害が少なかつたけど一生懸命やつていたと思うよと当時のお話、気持ち聞き、大変さや恐怖は今の人には計り知れないものだと感じました。グループホーム 板井

涼しげな風鈴完成!



グループホーム 運営推進会議

人事について

新しく金城さん 男性が入職。現在は日、遅番で勤務。

地域交流

旭町小学校の運動会見学
本日

富士見中学体育祭 先週見学

避難訓練実施 デイサービスと合同で行いました。夜間想定ですが火災報知機の確認や通報時の対処、初期消火や設備の確認、非難誘導方法を話し合い



避難経路を真剣に確認します

ました。災害時の備品について備蓄品の確認は板井が行いましたが外部評価でも指摘された備品の購入がまだしてないので来月には揃えたいと思います。

風鈴作り

五月に入り夏が近づき季節を感じる作品作りを行いました。

デイサービスでは紙コップを使い、オリジナルの風鈴を作りました。

最初、「ご利用者様から「どうやって作るのかわからない」とありました。デイサービスでは初めての試みだったので、最初は中々難しいと思われま

ました。実際にいった所、紙コップにシールを貼って、マジックを使って好きな絵を描いたり、いろんなデザイン紙コップを飾り付けました。「このシールを使って良いの？」と他のご利用者様と楽しまれています。

そして、鈴を付けるときに中々付けた後に音が鳴らないことがありました。「あれ？音がならないわ」と言われていましたが職員が調整し、音が鳴ると「夏を感じるわね、これから暑くなるのよね」と言われ、これからの夏を感じていました。

夏と言えば、スイカや海などを思い出すことがあるようにでした。紙コップの風鈴はご利用者様から「最初は出来るのかしら？」と思っただけ、案外面白かった」との声がありました。「でも雨の日に出したら大変な事になるわね」と笑いながら言われていました。



気に入った

身近なもので簡単に楽しく季節を感じるものをこれからも考えてしていきたいと思えます。

デイサービス 周藤

VR（バーチャルリアリティ）体験

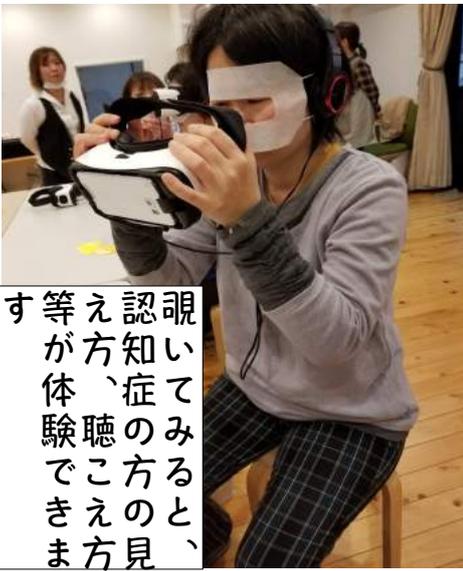
四月吉日、川崎区にあるグループホーム銀木屋さん主催・認知症をVR機器を使って学ぶ勉強会に参加しました。VR機器は両目両耳を覆って360度画像、音響を提供する機械です。実際認知症の方が制作に関わって、視覚認知の歪みや幻覚の出現、記憶が曖昧な心細さを再現しています。コーディネートがおり、VR機器を通して体験したことをグループで話し合い、アドバンスをいただき学びを深め

ました。こちらの学習は介護フェスタでの出張講座をされているので、機会がありましたら積極的に参加することをお勧めします。

柳田デイケア 小出



現実に目の前に起こっているかの様に見え、聞こえます



覗いてみると、認知症の方の見え方が体験できます